中小企業AI・IoT活用支援事業のご案内

近年、技術的環境の進化により、人工知能AIとモノとインターネットをつなぐ IoT(Internet of Things) の活用が生産性向上と新たな価値創出に有効という認識が高まっています。

公社では、県内中小企業の皆様のAI・IoT技術の活用に関する様々な支援を用意しています。

コーディネータによるＡＩ・IoT相談　相談無料

ものづくり企業のAI・IoT技術の利活用を支援するため、民間企業において豊富な経験により蓄積された 知識・知見・実績を有するIoTコーディネータが様々な相談に応じます。（無料）

ＡＩ・IoT普及セミナー

AI ・IoT に関する最新技術動向や活用事例を紹介するセミナーを回開催します。

※新型コロナウィルスの影響や研修内容等を考慮して「集合型セミナー」または「オンラインセミナー（ＺＯＯＭ）」を実施いたします。
開催日程、詳細は決まりしだい、ホームページ等でご案内します。

IoT普及セミナー

ＡＩ・IoT推進人材育成研修

AI・IoTを推進する人材を育成するため、階層別、目的別に分けて各種研修を開催します。

■ＡＩ・IoT導入実践研修

対象：県内中小製造業の技術者
内容：「生産設備へのIoT導入実践研修」、「ネットワーク活用実践研修」
IoT技術に関する演習をとおして、IoT活用に役立つ技術の習得を目指します。

■オーダーメイド型AI研修（３ヶ月コース）

対象：埼玉県鶴ヶ島ジャンクションを中心とする１３市町に事業所を構える中小製造業
内容：AIを活用したシステムを自社に導入する前に実証実験を経験する実践型の研修です。
データ収集、学習モデル開発、検証等のシステム化におけるAI活用ノウハウを習得します。

■AI・IoT人材育成研修（技術者養成コース、先端技術視察コース）

対象：県内中小製造業でAIを含むIoTシステムの構築に携わる予定である者
内容：AI・IoTの基礎知識、システム実習による構築ノウハウ等を座学で修得し、さらに大学、AI ・IoT先端企業を訪問して先端事例を体験し幅広い知識を習得します。

ＡＩ・ＩｏＴ・ロボット トライアル補助金

AI・IoT・ロボット技術を活用して、生産性向上、作業効率化、製品の品質向上等につながる仕組みの構築を目指す埼玉県内中小製造業を対象とした補助金です。

公益財団法人埼玉県産業振興公社
新産業振興部　IoT・技術支援グループ
〒338-0001
埼玉県さいたま市中央区上落合２－３－２
新都心ビジネス交流プラザ３Ｆ
Tel 048-621-7051　Fax 048-857-3921
https://www.saitama-j.or.jp/iot/
Mail:iot@saitama-j.or.jp

◆◆コーディネータによるＡＩ・IoT無料相談 随時受付中◆◆

iot@saitama-j.or.jp

048-621-7051

公益財団法人埼玉県産業振興公社　ＩｏＴ・技術支援グループまで
お気軽にお問い合わせください。

ものづくり企業のIoT技術の利活用を支援するため、民間企業において抱負な経験により蓄積された知識・知見・実績を有するＡＩ・IoTコーディネータが無料でご相談に対応します。

ＡＩ・IoTｃｏ **山脇隆司**

長年、電気メーカーでコンピュータシステムを企画、製造、販売に従事。中国、台湾、東南アジアなどでのビジネスを担当後、関連会社では経営責任者を経験。これまでの経験を活かし、IT利活用による生産性向上等、中小企業の課題解決を支援します。

ＡＩ・IoTｃｏ **篠原明彦**

長年、電気メーカーでＩＴ系アプリケーションソフトウェアの企画、開発、適用に従事。図形／画像／地図処理、音声認識、データ分析、CRM（顧客管理）システムなどの開発経験を活かし、ＩＴ、ＩｏＴを利用した中小企業の課題解 決を支援します。

ＡＩ・IoTｃｏ **三神哲夫**

自動二輪車の車体設計を皮切りに開発から量産業務を幅広く経験し、自動車部品メーカーの事業経営も経験しています。IoTを活用した現場改善活動を支援します。

○生産管理システムを見直したい！
○業務プロセスを改善しムダを無くしたい！
○現場の情報を見える化したい！
○AI・IoTまたはITを活用したいが何から取り組めばよいかわからない！
○AI・IoT等を活用した設備投資に関する補助制度について知りたい　など

経験豊富な「AI・IoTコーディネータ」が無料で相談に応じます。 競争的資金獲得の申請書のブラッシュアップも可能です。
ぜひ、お気軽にご相談ください。

IoT導入事例

公社が支援したIoTシステム導入事例動画をホームページで紹介しています。

https://www.saitama-j.or.jp/iot/

事例1
「人為ミス削減＆トレーサビリティ」
塗装ブースへ投入する塗装吊ハンガー識別ラベルを自動読み取り、生産管理システムと連動で作業状況のリアルタイム把握

事例2
「移動経費削減・顧客サービス向上」
高性能3Dスキャナーでデータ化したマネキン モデルをクラウド上の仮想空間で顧客と共有し、チャット等の活用でリアルタイムに商談・打合せ

事例3
「人的負荷とミス削減、日報電子化」
電子計量器を導入、基幹システムと連携し受注情報をもとに製造部へリアルタイムに製造指示、また、入庫材料のバーコード管理と計量記録の自動入力化

事例4
「生産状況の見える化」
設備稼働状況をIoT機器活用で正確に『見える化』、課題を全社で共有するとともに現場改善活動を強力に推進、また、条件設定など設備遠隔操作で現場サポート